

別紙

株式会社タカキベーカリー 千代田工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社タカキベーカリー 千代田工場

(2) 事業所の所在地

〒731 - 1531 広島県山県郡北広島町春木1435

(3) 業種

パン製造業 0971

2 計画の期間

本計画の期間は平成27（2015）年度を基準年度とし、平成29（2017）年度から平成34（2022）年度までの6年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（%）

温室効果ガス の種類	基準年度実 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))						
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂									
非エネルギー 起源CO ₂									
メタン									
一酸化二窒素									
フロン類									
温室効果ガス 実排出量総計									
温室効果ガス みなし排出量									
実績に対する 自己評価									

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：売上高（百万円）

温室効果ガス の種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))						
			平成27年度	平成34年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
エネルギー 起源CO ₂	1.190	1.115	1.135						
		-6.3	4.6						
非エネルギー 起源CO ₂									
メタン									
一酸化二窒素									
フロン類									

温室効果ガス 総排出量	1. 190	1. 115	1. 135				
		-6. 3	4. 6				
エネルギー消費 原単位（原油換 算k1）	0. 4277	0. 4008	0. 4126				
		-6. 3	3. 5				
実績に対する 自己評価		設備導入時の高効率機器選択や工程時間の調整により成果 が出ています。					

※ 削減率(c)=((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1 燃料使用量の削減	蒸気原単位 1. 0 %削減	・パン箱洗浄機更新 ・工場送り蒸気圧力自動制御機構導入
2 電気使用量の削減	冷凍機電力使用量 10 %削減	・冷凍パンライン工程調整
3		
4		

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 リサイクル率向上	リサイクル率 5 %UP	・廃棄物の資源化（分別収集） ・コピー用紙裏面使用
2 廃棄物排出量削減	廃棄物排出量 5 %削減	・分別収集の徹底
3 億約活動	エネルギー原単位 5 %削減	・億約活動取組の報告会実施

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。